

富山県 中央植物園だより



ホトトギス属の栽培品種 *Tricyrtis* cv. (ユリ科)

ホトトギスの名は花卉の斑点模様が鳥のホトトギスのおなかの模様に似ていることから付けられました。日本には13種が分布しており、古くから秋の茶花としても親しまれています。

植物写真展 「雨に喜ぶ」 撮影 / 薮 一明さん

悪魔の爪？これなーんだ？



答え：ツノゴマの果実

真っ黒でいかにも邪悪な感じのフォルムから、英語でデビルズクローとも呼ばれます。ツノゴマ科で、アメリカ東南部原産の一年草です。角は動物の毛や体に引っかかるようにフックのような形をしており、動物が刺さった果実を外そうとがくうちに、裂けて中から種がばらまかれるという仕組みです。ネイティブアメリカンは若い果実をピクルスに、種子はゴマのように食用にします。ちなみに角がふたつに分かれる前の若い果実はユニコーンに例えられることも。闇堕ち感がスゴイ…

Reports イベント報告

夕涼み植物園

今年初めての企画として開催した夜間開園「夕涼み植物園」。こどもたちが楽しめるイベントにしたいという思いで縁日やお化け屋敷を開催したところ、予想をはるかに超える



完全スタッフ手作りの縁日

沢山の方々にお越しいただきました。お化け屋敷は意外にも (!?) 大人にも大好評でした。縁日は植物園らしさを出すため、園内で採集した木の実などを使い、小さなこどもでも遊べる

ゲームを数カ月前から担当で試行錯誤して作り上げました。

実は、私にとっての自然を使った遊びの原点は、子どもの頃よく遊びに行った神戸市立森林植物園にあります。当時、職員の方々が手作りした、植物を使った工作や遊びを紹介する紙が季節ごとに配布されており、いつも楽しみにしていました。次は私が植物園って楽しい、植物って面白いと伝えられるよう、これからも努力していきたいと思います。(西村幸芳)



土日のマルシェ也大盛況

特別展「花を知る、花を楽しむ」

今年の特別展のテーマは花。花は、古くから人の生活に深く関わり、身近な存在として親しまれてきました。一方で、身近過ぎて花について深く考える機会意外とないもの。そこで今回は、花の進化や



フォトスポット。来園記念に写真を撮どうぞ

人との関わりに焦点をあてて展示を行いました。虫に花粉を運んでもらうために独特な進化を遂げた花や、人間による品種改良で大きくカラフルになった花など、生き残る

ための様々な戦略をパネルや実物により紹介しました。パネルを読み進めるうちにその巧妙さに驚くとともに、蜜を目当てにやってくる虫もせっせと花を育てる人間も、実は



オープニング解説のようす

花に操られているのでは? という気になります。

特別展は10月8日まで開催中ですので、ぜひお越しください。身近な花の見え方がきっと変わります。中央にある花いっぱいフォトスポットもおすすめですよ。(西村幸芳)

Topic 植物園裏話

Making of「なぞとき おばけやしき」

夕涼み植物園で開催したお化け屋敷の原点は今から遡ること40年前。私がまだ二十歳の学生だった頃に学園祭で出店したお化け屋敷です。まさか、あのときの経験が40年後に



手作り感満載の入口

役立つとは……。お化け屋敷を作るにあたって、最初に考えるべきは「テーマ」です。植物園での開催ということで、テーマは植物に関連した内容にしなければなりません。会場となるドリアスホール前では夏休み恒例の「食虫植物展」を開催していたことから、「食虫植物が潜む洞窟を謎解きしながら脱出する」をテーマにしました。

設営や小道具はすべて職員の手作り。最も苦労したのは、お化け作りでした。親子で楽しめるお化け屋敷にするため、愉快で楽しめて、適度な怖さがあるお化け屋敷にしなければなりません。そのため、お化けは出口に向けてかわいい系から怖い系へと変化するように配置しました。

こどもたちの反応はさまざまで、会場の外で強く入場拒否する子、勇ましく気合を入れて入る子、途中大泣きする子、中には出口で「全然怖くなかったし!」と3回も入る子も。

時間と手間はかかりましたが、3日間で約1,300人の方々に楽しんでいただけました。ありがとうございます。

来年は、「ほどよい怖さ」とともに、「可愛さ」と「ユニークさ」がレベルアップしたお化けたちが楽しませてくれるでしょう。

(兼本 正)

News 園内ニュース

煙突に落ちたトンビ

7月9日16時過ぎ、空調等設備管理で常駐の㈱日本空調北陸の方から、煙突の水抜き作業をしていたら、中に羽根が見えると連絡がありました。水抜き穴から覗いてみるものの中は暗くてよくわからず…。その日は水抜き穴にふたをせず帰ることに。翌10日、「大きな鳥がいる!」と空調のIさんから連絡があり、水抜き穴からライトを当てて除くと、確かに羽根と鳥の足が見えます。これはカラス?かトンビ?と救出作戦開始。今まで開けたことがない扉は止めているボルトも赤錆だらけ。でもなんとか開けるしかないと、Iさんがバールと金づちでたたき始めると、意外にもボルトがすんなり回り

ました。暑い中作業すること15分、8本の全てのボルトが外れ、扉をバールでこじ開けると、そこにはトンビが…。小さめで幼鳥のように見えまし



トンビの恩返し、期待してるよ!

た。すぐにピーヒョロロ〜と鳴きながらよろよろと飛び去って行きました。熱帯果樹室ができて31年、トンビはよく屋根の上には止まっていますが、煙突に落ちたのはこれが初めて。無事でよかったです。(吉田めぐみ)

Events 注目イベント

第8回「サボテン・多肉植物展」

11月1日(土)～11月3日(月・祝)

富山サボテン会との共催で開催する「サボテン・多肉植物展」では、会員自慢のコレクションを見ることができ、余剰苗の販売も行います。今回の特別展示は、「テクスチャ〜のような質感」をテーマに、サボテン・多肉植物の「肌」を取り上げます。岩肌のようなゴツゴツ、爬虫類の肌を思わ



個性豊かな肌をもつ多肉植物たち

せるザラザラ、ガラスのような透明感あるツヤツヤ、柔らかな毛に覆われたフワフワ、草餅を思わせるモチモチなど、およそ植物らしからぬ質感の持ち主たちを紹介します。(早瀬裕也)

植物園でバードウォッチング

12月7日(日)

中央植物園には南北2つの池(3ha)があり、毎年多数の冬鳥が渡来します。10種類以上のカモ類を一度に観察



人気のミコアイサの雄(右) 通称パンダガモ

できることから、日本野鳥の会富山との共催で、12月初めに初心者向けのバードウォッチングを開催しています。

数が多いのはマガモとコガモで、この2種類だけで毎年3000羽を超えます。ほかにはハシビロガモ、オナガガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、オオバンなどが常連で、稀にミコアイサ、ヨシガモ、トモエガモ、オシドリなども見られます。事前申し込み無しで参加できます。(中田政司)

Note 園内さんぽ

お化け屋敷の変わったお客さん

このコーナーではいつも生きものの話題を広く取り上げていますが、今回は生きものかどうか?なお話を。



ススキの葉で魔除けのサン作り

当園公式インスタグラムに夕涼み植物園のお化け屋敷を紹介した動画がアップされているのですが、それを見たスタッフのひとりが、「何か映って

いる」と言い出したのです。またまた〜笑、と動画を確認すると…確かに白い玉の



出来上がったサンとお清めのマース(塩)

ようなものがこちらに向かって飛んできているではないですか!俗にオーブと言われるものなのか…虫の類だったのか…気になる方は8月24日の投稿をチェックしてみてください。信じるか信じないかはあなた次第。ちなみにお化け屋敷は制作者が開場前に沖縄式のお祓いをしましたので、ご安心を!?(西村幸芳)

Event Schedule

※イベント参加には入園料が必要です。高校生以下・70歳以上無料。
※日程・内容などが変更になる場合がございます。最新情報はHPでご確認ください。

企画展・特別開園

→ 10 8 (水)	特別展「花を知る、花を楽しむ」 会場：サンライトホール
10 10 (金) → 15 (水)	第37回 ボタニカルアート展 会場：サンライトホール
10 17 (金) → 19 (日)	第58回 富山県おもと展 会場：サンライトホール
10 24 (金) → 26 (日)	秋季さつき・盆栽展 会場：サンライトホール
11 1 (土) → 3 (月・祝)	第8回 サボテン・多肉植物展 会場：サンライトホール
11 22 (土) → 24 (月・振)	第19回秋のラン展 会場：サンライトホール
12 5 (金) → 7 (日)	ウィンターフェス in 植物園 会場：サンライトホール
12 9 (火) → 24 (水)	花と緑のコンクール入賞作品展 会場：サンライトホール

月例行事

植物ガイド

第1, 2, 4, 5 日曜日：ボランティアと歩く植物園
第3 日曜日（4月は第4日曜日）：園長と歩く植物園
13:30～14:00 集合場所：サンライトホール

緑のコンサート

11|15 (土) 13:00～
会場はサンライトホールまたは屋外（天候によります）

講演会・講習会・観察会

10 18 (土)・19 (日)	栽培講習会「おもとの栽培と管理」 会場：サンライトホール 14:00～15:30
11 2 (日)	栽培講習会 「サボテンと多肉植物の栽培と管理」 会場：ドリアスホール 10:30～12:00・14:00～15:30
11 23 (日)	栽培講習会「ランの栽培と管理」 会場：ドリアスホール 10:30～12:00・14:00～15:30
12 7 (日)	植物園でバードウォッチング 会場：北池・南池周辺 9:00～11:30 ※資料代：100円

ボタニックガーデンクラブ

事前申込・大人向け体験講座

10 18 (土)・19 (日)	多肉植物で楽しい寄せ植えづくり 会場：ドリアスホール 10:00～11:00・13:30～14:30
12 13 (土)・14 (日)	ストロースター 「美しい麦わらの星」づくり 会場：サンライトホール 10:00～11:00・13:30～14:30

イベント参加
申込用 QR コード



入園案内

【開園時間】 2月～10月 9:00～17:00（入園は16:30まで）
11月～1月 9:00～16:30（入園は16:00まで）
【休園日】 毎週木曜日
4月第1, 2とGW、お盆、祝日の場合は開園
年末年始（12月28日～1月4日）
【入園料】 大人 630円 / 団体（20名以上）500円
冬期（12月～2月）— 大人 420円 / 団体 340円
年間パスポート（購入日より1年間有効）2,600円
高校生以下・70歳以上は通年無料
【交通案内】
バス：富山地鉄バス JR 富山駅から「ファボーレ経由萩の島循環」
または「ファボーレ経由速星行き（休日のみ）」に乗りし、
「中央植物園口」下車、徒歩約12分（約700m）
車： 富山市中心部より約15分
北陸自動車道富山ICより約15分
JR 速星駅より約8分

友の会 会員募集

【特典】 ①友の会会員証で無料入園
②月例会や植物観察ツアーなど会員限定行事への参加
③「友の会会報」と「植物園だより」を年4回お届け
④メールで最新情報をお届け
⑤印刷物やグッズの割引価格購入
⑥部会活動への参加
【年会費】 ※有効期限は入会日から翌年3月31日まで
一般会員 /2,800円
シルバー会員 /1,500円（4月1日時点で70歳以上の方）
ジュニア会員 /500円（4月1日時点で高校生以下の方）
賛助会員 /20,000円（団体） 1,500円（個人）
【入会のお申込み】
入園口で直接、もしくは専用郵便振替用紙にて郵便局でお手続き
ください。詳しくはホームページをご覧ください。

富山県中央植物園だより No.117

令和7(2025)年9月25日発行
編集・発行／富山県中央植物園
（指定管理者：公益財団法人 花と緑の銀行）
〒939-2713 富山市婦中町上轡田 42 TEL 076-466-4187



公式 HP



公式 Instagram



植物多様性
保全拠点園



JAPAN
MUSEUM
富山博物館